

第 6 5 回 経営協議会 議事要録

日 時 平成 3 0 年 1 0 月 2 5 日 (木) 1 3 時 3 0 分 ~ 1 5 時 1 5 分

場 所 事務局第二会議室

出席者 澤 和樹 学長、栗原 靖 理事
日比野克彦 美術学部長、迫 昭嘉 音楽学部長
桐山孝司 大学院映像研究科長

石田義雄 委員、中村胤夫 委員、遠山敦子 委員、福井俊彦 委員
滝 久雄 委員、高階秀爾 委員、谷口維紹 委員

陪 席 浜田健一郎 監事、金井 満 監事

保科豊巳 理事、国谷裕子 理事
光井 渉 副学長、岡本美津子 副学長
熊倉純子 大学院国際芸術創造研究科長
佐野 靖 学長特命 (社会連携担当)
北郷 悟 学長特別補佐 (上野文化の杜担当)
秋元雄史 大学美術館長

欠席者 安良岡章夫 理事
松下 計 附属図書館長

○ 議長から審議に先立ち、松下功副学長 (広報・渉外担当) のご逝去とお別れの会についての報告があった。

議題

1. 東京藝術大学における授業料その他の費用に関する規則の改正について (案)
議長から標記のことについて提案があり、栗原理事から資料に基づき説明の後、審議の結果、原案どおり承認された。

報告及び連絡事項

1. 平成 31 年度概算要求の概要について
標記のことについて、栗原理事から資料に基づき報告があった。
2. 平成 29 事業年度財務諸表の承認について
標記のことについて、栗原理事から資料に基づき報告があった。
3. 東京藝術大学事務等非常勤職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
標記のことについて、勝又総務課長から資料に基づき報告があった。

4. 本学の取組について

- 澤学長から、芸術文化における本学の近況について報告があった。

(本学の取り組み)

- ・ 2018/6月：英国王立音楽院&東京藝術大学交流演奏会（英国公演、日本公演）開催のご報告
- ・ 2018/7/3：ベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミー派遣第一期生決定
- ・ 2018/7/30：保存修復彫刻研究室による慧日寺・薬師如来坐像の復元が完成
- ・ 2018/9/21：文部科学省「大学の世界展開力強化事業～COIL型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援～」に採択
- ・ 2018/9/5：国際芸術リソースセンター（IRCA）竣工・附属図書館リニューアルオープン記念式典を開催
- ・ 2018/10/2：藝大アートプラザ開店 及び オープニングセレモニーを開催

(受賞等)

- ・ 2018/9月：ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の快挙達成！
- ・ 2018/10/12：カンヌ国際映画祭正式出品記念上映会 @奏楽堂

(要人来学実績他)

- ・ 2018/7/13：カルロス・アルマーダ駐日メキシコ大使ご夫妻がNHK大河ドラマ特別展「西郷どん」を鑑賞@大学美術館
- ・ 2018/7/19：台北藝術大学陳学長の本学来訪
- ・ 2018/7/19：サウジアラビア総合文化庁一行の本学来訪

※懇談事項

◎新たな取組、今後の課題等について

以下のご助言・ご提言があった。

- 藝大が様々な所で活躍されていることを改めて実感した。
- アーツイン丸の内が段々拡充され定着してきていると実感しており、広報活動はされているかと思うが、あれほどの内容であればより広く社会に対してわかってもらうことが、東京藝術大学と社会との橋渡しとして必要ではないか。
- 上野駅公園口整備について関係各所と連携をとりながら更なる機能強化を進めていく。
- 学生の発表の場（IRCA・アーツイン丸の内等）を多く提供していることを評価する。
- 授業料値上げについては、東京藝術大学の教育内容・活動が前進してきた証拠なので大変良いことだと思う。新しいアートイノベーションを起こしながら学生に還元していくことについて、新たにプロジェクトを立ち上げる際には初めから学生に経験させていくことを望む。
- 文化芸術外交という分脈を基に様々な案件を検討されてはどうか。
- 大学の国際化をするためには事務局自体の国際化が重要（国際感覚を持つことが大事）。

※その他

- 桐山大学院映像研究科長より、配付資料「東京藝術大学ゲーム学科（仮）「第0年次」展」の報告があった。
- 岡本副学長より、配付資料「GEIDAI ANIMATION 10 SKIN」の報告があった。
- 熊倉大学院国際芸術創造研究科長より、配付資料「三上亮／遠藤幹太「Under Her Skin」」、「大巻伸嗣 MEMORIAL REBIRTH 千住 2018 西新井」の報告があった。
- 小林社会連携課長から、配付資料「藝大基金 マスターズ基金のご案内」についての報告があった。
- 日比野美術学部長より、配付資料「THE WHOLE AND THE PART -全体と部分-」の報告があった。